

令和3年度 浜松市教育研究会幼児教育研究部研究構想

浜松市教育研究会
基本テーマ

めざす教職員像

愛情と情熱を持って学び続け 子供たちの道しるべになろう

○キャリアステージでの専門性と指導力を追求する教職員
○愛情と情熱を持って自ら学び続ける教職員

社会的背景		幼稚園教育要領
家庭	少子化、核家族化、孤独化、育児不安、虐待生活様式・価値観の変化、感染症への対応	幼稚園教育の基本 ① 幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開できるようにすること。 ② 自発的な遊びを通しての指導を中心にして、ねらいが総合的に達成されるようにすること。 ③ 心身の諸側面が相互に関連し合い、多様な経過をたどって成し遂げられていくものであること、また、幼児一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導を行うようにすること。
地域社会	自然や遊び場の減少に伴う経験の喪失、地域社会における孤立化、ネット社会による人間関係の希薄化	
子供	体力の低下、基本的生活習慣の欠如、自制心・耐性・聞く力・話す力・コミュニケーション能力の低下、規範意識の不足、小学校生活への不適応、愛情の希薄化による情緒不安定・支援を必要とする子の増加	

第3次浜松市教育総合計画（はままつ人づくり未来プラン）後期計画2年次

<教育理念> 「未来創造への人づくり」 「市民協働による人づくり」

目指す子供の姿

- (1) 自分らしさを大切にする子供
- (2) 夢と希望を持ち続ける子供
- (3) これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

令和3年度 浜松市立幼稚園教育課程編成・実施の指針

各幼稚園は、基本方針に基づき、「はままつの教育」が目指す教育の趣旨が反映された自園ならではの教育課程を編成し、本市及び自園の教育目標達成を目指して、組織的、計画的に教育活動を進める。

【教育課程編成(見直し)の視点】

- 1 社会に開かれた教育課程の実現
- 2 幼児期の教育における見方・考え方
- 3 幼児教育において育みたい資質・能力の育成
- 4 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の育成
- 5 主体的・対話的で深い学びの実現

【主体的・対話的で深い学びの視点に立った保育改善】

- 1 心を動かし遊びを創出できるような魅力ある環境構成
- 2 試行錯誤し遊びに没頭することができるような援助
- 3 振り返りの時間の充実

浜松市の幼稚園教育の課題

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「幼児期に育てたい力（改訂版）」を踏まえた教育課程の編成
- ・幼稚園と小学校で「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を互いの学びにつなげていく円滑な接続
- ・主体的、対話的で深い学びの充実
- ・発達や学びの連続性を踏まえた確かな指導、評価の工夫
- ・教職員の資質・専門性の向上
- ・安心、安全な保育の充実
- ・園の保育を伝える発信力の向上
- ・発達支援の充実
- ・少人数保育の在り方

幼児教育研究部
研究テーマ

すこやかな子供を育てる幼児教育の創造
「人間らしくよりよく生きる力」を育む保育の充実

班	主任班	教諭班
研究テーマ	園運営の要としての主任の役割 ～役割を果たすための力量を身に付ける～	幼児期に育てたい力を育む環境や援助の工夫 ～遊びの中にある資質・能力を読みとって～